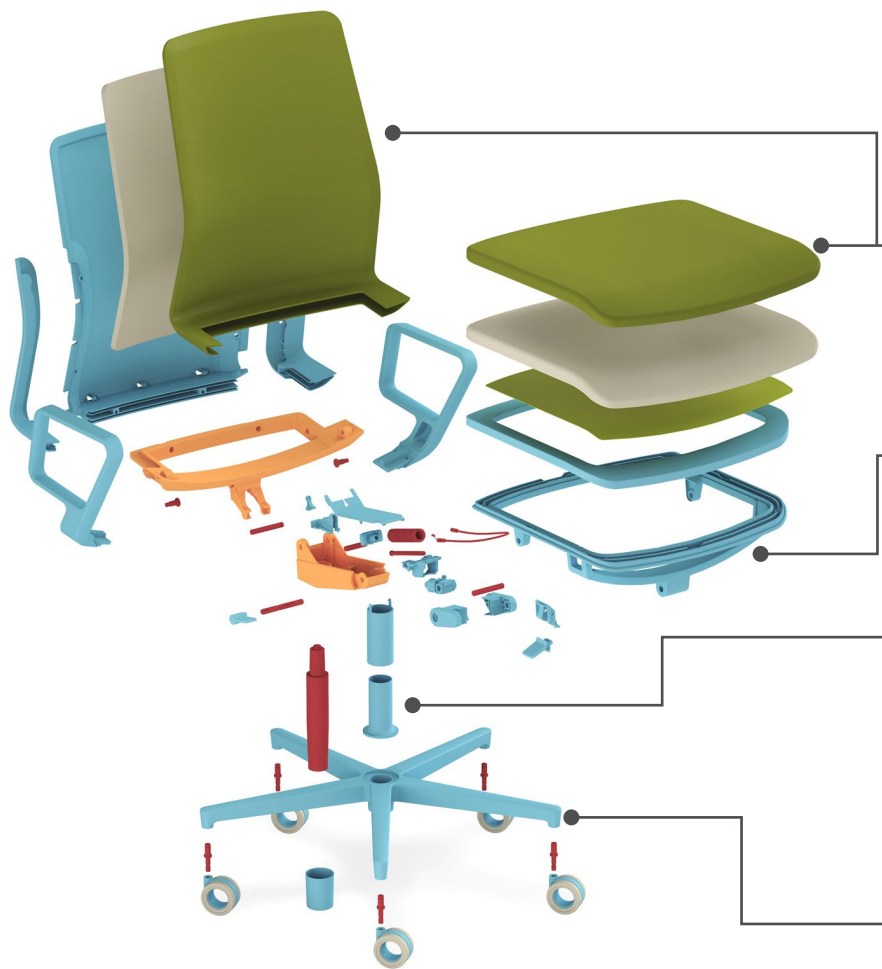


製品のベースとなる構造体はすぐれた耐久性を持ち、長くお使いいただけます。  
また、「つくるとき」「はこぶとき」「つかうとき」「すてるとき」という全ての製品ライフサイクルにおいて、環境へ配慮をしながら製品を提供しています。

## 環境へ配慮した素材活用

12: つくる責任 つかう責任

製品の廃棄時に少しでも多くの素材のリサイクルを可能とするため、できる限り単一素材に分解できる製品設計としています。  
再生樹脂を積極的に採用し、バージン資源の使用削減に努めています。



### 再生樹脂の積極的採用

**国内で回収されたペットボトルを再生**  
張り地：ポリエステル  
100%再生材、うち66%が国内で回収されたペットボトルを使用



**国内で回収された使用済み漁網を再生**  
座フレーム、肘フレーム：PA6-GF (BK色)  
100%再生樹脂材を使用



**廃棄されるバッテリーケース等を再生**  
カバー部材：PP (BK色)  
100%再生樹脂材を使用  
内、一部のカバー部材で回収されたクリアホルダーを再生した材料を使用



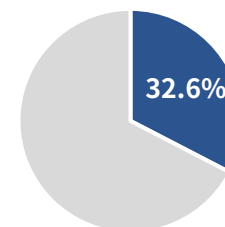
**廃棄される漁網や家電部品等を再生**  
脚羽根 (BK色)：PA6-GF  
100%再生樹脂材を使用



### 素材

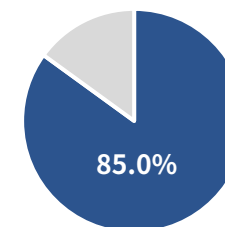
熱硬化性樹脂	4.0%
熱可塑性樹脂	44.8%
スチール	13.4%
アルミニウム	20.9%
合成繊維	2.7%

### 再生樹脂使用率



製品に使用している樹脂のうち、再生樹脂の割合。(重量比)

### 単一素材分解率



単一の素材に分解ができる、製品の使用後にリサイクルをしやすいです。

## ロングライフ設計

### 商品のロングライフ化を支える10年保証

より長く安心してお使いいただけるよう、構造体お保証期間を延長した「10年保証」の対象商品です。

※ 保証の範囲および内容についてはQRコードをご覧ください。  
<https://www.kokuyo-furniture.co.jp/information/support/>

- 12: つくる責任 つかう責任
- 13: 気候変動に具体的な対策を



## 環境へ配慮した素材活用

### bottlium®

張り地には、100%の再生ポリエステルを採用しています。そのうち66%に、国内で回収されたペットボトルを用い、環境負荷の少ない工程で作られた「bottlium®」を採用。

※ bottlium®はトムラ ジャパン株式会社と株式会社電通の登録商標です。

- 12: つくる責任 つかう責任



### LOOPLA

一部のカバー部材には、回収されたクリアホルダーを再生した材料を使用。コクヨグループのオフィス通販会社カウネットで使用済みクリアホルダーを回収し、家具のパーツの一部や文具等の製品に再製品化する取り組みを行っています。回収はカウネットの配送機能の静脈物流を活用し、環境負荷低減にも配慮しています。

- 12: つくる責任 つかう責任



### REAMIDE®

座フレーム、肘フレーム（BK色のみ）に、国内で回収された使用済漁網を主な材料として作られた再生樹脂「リアミド®」を採用。 ※ REAMIDE（リアミド）は株式会社リファインパースグループの登録商標です。

- 12: つくる責任 つかう責任



## ダイバーシティ&インクルージョン

### どんな体格にもフィットしやすい機能

昇降機能やオートフィットシンクロロックングなど、個々に異なる体格に合わせて最適な姿勢をサポートし、どなたにも快適にお使いいただける機能を備えています。

- 3: すべての人に健康と福祉を
- 5: ジェンダー平等を実現しよう

## Certification（認証等）

### グリーン購入法適合商品

2001年4月1日から施行された「国等による環境物品等の調達等の推進に関する法律（グリーン購入法）」に定められた特定調達品目および判断基準を満たした商品です。

- 12: つくる責任 つかう責任



グリーン購入法適合

### グリーンガード認証商品

合衆国環境保護庁（USEPA）の調達仕様書、世界保健機構からの推奨、ドイツのブルー・エンジェルに基づいて作成された室内空気品質に関する認証で、製品から放出される化学物質等が定められた基準をクリアしています。

- 3: すべての人に健康と福祉を



## サーキュラーエコノミーの取り組み

「SUTENAI CIRCLE」のコンセプトに基づく「捨てない工夫」を取り入れた商品です。「捨てない社会」に貢献する商品の拡充を推進しています。

- 12: つくる責任 つかう責任



## CO<sub>2</sub>排出量の低減

### 製品の軽量化や省部材設計

蓄積された製品設計のノウハウや技術研究によって、製品の軽量化や省部材化へ取り組み、CO<sub>2</sub>排出量の低減を目指しています。

- 12: つくる責任 つかう責任
- 13: 気候変動に具体的な対策を

「結」 web siteのご案内

このほかにも様々な取り組みを行っています。詳しくはこちらをご覧ください。 ▶ <https://www.kokuyo-furniture.co.jp/sustainability/index.html>